

持続可能な水環境をめざして

参加無料

第22回水とくらしの110シンポジウム



2012年12月の衆議院議員総選挙において民主党政権から自公政権に代わるや否や復活したダム建設などの水源開発、チーム水ジャパンによる政官財一体となった海外水ビジネスへの参入と大阪市での水道民営化構想、福島第1原発事故による広範囲な水の放射能汚染など、水環境、水道を取り巻く状況は悪化しているといえます。

今回のシンポジウムでは近畿における、水環境や水道の実態を検証し、持続可能な社会を実現していくために何が必要なのかを考えます。

開催日時 2013年10月5日(土) 13:30～17:00

会場 エルおおさか 708会議室 地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から徒歩300m

基調講演 大阪における地域再生の取り組み 講師 初村 尤而 氏(大阪自治体問題研究所主任研究員)

特別報告

- 産業廃棄物最終処分場と水源保全 和歌山市滝畑自治会長 栗本 敬一郎 氏/和歌山市議会議員 南畑 さちよ 氏
- 山砂利埋立て事業と地下水・水道原水の汚染 城陽市の水と土を考える会 西村 裕 氏
- 水道の広域化、民営化と安全・安心 大阪自治体労働組合総連合公営企業評議会 北野 雅一 氏
- この他に、紀ノ川水系のダム周辺の現状と課題、バイカル湖視察ツアー報告などを予定しています。

終了後、交流会(会費4,000円程度)の交流会を予定していますので、ぜひご参加ください。



近畿水問題合同研究会・大阪自治体問題研究所 共催
(事務局) 大阪市北区天神橋 -13-15 グリーン会館4階 大阪自治労連 公営企業評議会
TEL 06-6354-7201 FAX 06-6354-7206 e-mail:s_suirou@yahoo.co.jp